

## シンガポールからジェーン先生(副校長先生)来校(7月10日)



7月10日(月)から13日(木)にかけて、シンガポールのジェーン副校長先生が福山中・高等学校にお越しになりました。なぜシンガポールの学校から私たちの学校に視察に来られたのでしょうか？

ジェーン副校長先生が所属する学校では、「ポジティブ・エデュケーション」を推進しています。これは、「生徒が自分の良い面や強みを認識し、それを活用した学びを通じて生徒の幸福感を高める教育」を指しています。

ジェーン先生が私たちの学校に興味を持たれた理由は、本校が「ハッピースクール・プロジェクト」に関わっているからです。「ハッピースクール・プロジェクト」とは、ユネスコ(バンコク)やACCU(アジア・ユネスコ文化センター)が主導する取り組みで、私たちの学校も実施しています。これは、学校がよりハッピー(身体的・精神的・社会的に良い状態=ウェルビーイング)になるための改善策を考え、それを実践し続ける活動です。

学校が「授業」や「補習」、「テスト」ばかりに集中し、勉強だけを強いる環境は息苦しさを感じる人もいるかもしれません。そこで私たちは、生徒や教職員、そして保護者や地域の方々にとって、学校をより魅力的な場所にするための取り組みを推進しています。このような動きは全世界の学校で見られ、その具体的な要素としては、「良好な人間関係の構築」、「他者に対するポジティブな態度」、「さまざまな人と協働する教育」、「課題解決を目指す探究活動」、「グループやチームでの学び」、「適切な学習量の維持」、「自然に恵まれた環境での学習」、「単なる暗記ではない実践的な教育」、「学校のビジョンの明確化」などがあります。

ジェーン先生は4日間で以下のような体験をされました(学校外での活動も含む)。

- 7月10日(月): 中学校の国語授業観覧(和歌), 中学校の給食・掃除の参観  
高校の英語パフォーマンステストの参観・コメント提供, 家庭研究部によるティー・セレモニー体験
- 7月11日(火): 鞆の浦や尾道の観光
- 7月12日(水): 宮島観光, 教職員との交流
- 7月13日(木): 学校交流についての協議, 生徒との交流(シンガポールの学校紹介)

ジェーン先生は、「素晴らしい思い出と新たな友情をいただいたことに心から感謝しています。多くの先生方、そして生徒の皆さんが、温かく接してくださったことに対し、深く感謝申し上げます」と感慨深げに述べられました。これからもジェーン先生とその学校との交流を続けられればと考えています。

そして、福山中高では今後も国内外を問わず、さまざまな学校との交流を深め、互いに学び、成長し、持続可能な社会の創り手が育つ「ハッピースクール」を目指していきたいと思っております。